

## 事業者向け放課後等デイサービスアンケート結果表

職員回答数 6名

令和4年10月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		・元々狭いスペースなので、おもちゃや配置に気を付けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		・有資格者の配置は今後も継続していく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		1	・段差は少なく、トイレもバリアフリーで配慮されている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2		・密な話し合いができています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	5	1		・連絡帳などで日々の保護者とのやりとりもしっかりできていると思う。
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3		・今回は初回になるので公開していき、今後も継続的に公開していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		・研修計画を策定し、月に1度のペースで研修を行っている。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		・職員で協力しながら活動内容を考え、より体験的で楽しめる活動を増やしていけるよう工夫している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		・放課後、特に高学年への活動についてはもう少し工夫できそうなので提案していく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			・夏休みイベントが多く、スタッフも含めて楽しむことができた。

関係機関や保護者との連携	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・集団活動がメインになっている中で、個別の課題をどのように捉えていくか今後さらに取り組んでいきたい。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		・児童について気付いたことがあった時は、その都度共有している。また、保護者からの連絡事項などもすぐに共有できるようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・ケース記録の中で課題や気付きだけでなく良かった点を書くことで、その児童の伸ばしていきたい長所を意識して支援していけると考えている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		・6か月毎にモニタリングを実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	1		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	4	2		
	㉑	学校と情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			・学校や保護者としっかり連携がとれている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4		・医療ケアを必要としている児童がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4		・現時点では学校卒業をし、障害福祉サービス事業所へ移行した児童が在籍したことはない。今後に備えて、情報提供する準備も行っていく。 ・低学年が多いので、高学年以上の人数が増えた時、提供するのを考えていく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1		・児童館に出向いたりしている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	2		・障害者（児）ネットワークに加入済。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時や連絡帳等で共有している。

保護者への説明責任等	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2		
	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		・見学の際や契約時に分かりやすく説明できるよう尽力している。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・連絡帳だけでなく、送迎時や個別面談などを通して保護者との相談事項は出来る限り丁寧に行わせていただいている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			今年第一回保護者交流会を行った。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・Pocket便りを発行している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	6			・個別にアンケートをとり、十分に注意している。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・紙面で分かりやすく伝えている。
非常時等の対応	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2		・開設時、自治会の方々を招いて説明会をひらいた。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		・職員のマニュアル研修を実施している。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・年2回の避難訓練実施。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3		・現在、身体拘束を行わなければいけない利用児がいない。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		・おやつなど個別の対応をしている。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2		・これまでのヒヤリハット事例について、ファイルにまとめている。

(令和3年11月～令和4年10月)

児童発達支援・放課後等デイサービスPocket